

事業番号	04 04 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	人権尊重推進事業		部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課
			実施期間	S61 ~	E-mail	jinken-danjo @ pref.nagano.lg.jp

### 1 現状と課題

・差別、虐待、いじめなど様々な人権課題が依然として存在し、また、社会経済情勢の変化に伴う新たな問題が生じるなど、人権課題は一層多様化、複雑化している。

・令和5年度県政アンケート調査では、人権を尊重することを意識して行動している人の割合は約54%にとどまった。

・「人権が尊重される長野県」の実現に向け、社会経済情勢に応じた人権施策を実施することで、県民の人権尊重意識の高揚を図る必要がある。

### 2 事業目的

親しみやすく分かりやすい人権啓発活動を通じた県民一人ひとりの人権尊重意識の高揚や、人権問題に直面した県民への相談対応・支援等、社会経済情勢に応じた多様な手法による人権施策を推進することで、「人権が尊重される長野県」の実現を図る。

### 3 事業目的を達成するための取組

**①人権啓発の実施及び人権啓発活動への支援**

- ・県民の人権尊重意識の高揚を図るため、人権フェスティバル等のイベント及びターゲットを定めた講演会を実施するほか、県内プロスポーツ4チームや長野美術専門学校との連携による人権啓発を実施
- ・県民自らが学び、実践する機会づくりを促進するため、人権尊重意識の高揚を図るために県民が自ら取り組む事業を支援
- ・人権・共生のまちづくりを推進するため、地域住民のニーズに対応した市町村の取組を支援
- ・性的マイノリティや犯罪被害者等のほか、様々な人権課題に対する正しい理解を促進するため、啓発物や様々な広報媒体を通じた啓発を実施

【新】多様化・複雑化する人権課題に適切に対応した人権施策を推進するため、人権政策の在り方を検討

**②人権侵害等に関する相談への対応及び支援**

- ・人権啓発センターにおいて、人権課題全般に係る県民からの相談への対応、県民が人権課題に対する理解を深めるための啓発を実施
- ・性的マイノリティを孤立させないための相談事業を実施するほか、性的マイノリティの生活上の障壁を取り除くため、長野県パートナーシップ届出制度を運用
- ・性暴力被害者の心身の負担軽減、健康の回復及び被害の潜在化防止のため、性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」において被害者等からの相談に対応し、被害直後から総合的な支援を提供

【拡】犯罪被害者等の権利利益の保護を図るため、総合支援窓口における対応、見舞金の給付及び無料法律相談等の支援を実施するとともに、切れ目のない支援を実現するため、関係機関との支援体制の更なる充実にに向けた検討を実施

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし - : 数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移			
①	啓発イベントのアンケートにおいて「理解が深まった」、「気付きがあった」と回答した者の割合	%	—	93.3	—	90.0	↘	90	△	啓発の本旨である「理解と気付きを促すこと」を測る指標として高い値を設定。
②	指標なし								△	

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
4-2①	年齢・性別・国籍・障がいの有無や経済状況等が障壁とならない公正な社会の創出	他者の人権を尊重することについて意識して行動している人の割合	%	2021 (R3)	86.8	2022 (R4)	77.2	2023 (R5)	53.6	2027 (R9)	90

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	予算案		136,392		136,392	62,307	6.0
	要求		136,879		136,879	62,716	
R6年度	0	132,127	0	132,127	60,924	6.0	
R5年度	0	127,624	0	127,624	56,667	115,374	6.0
要求からの 主な変更点	人権啓発センター事業費、性暴力被害者支援センター事業費及び犯罪被害者等支援事業費について、実施方法等の見直しにより経費を減額						

事業番号	04 04 01	<b>細事業一覧（令和7年度実施事業分）</b>	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	<b>人権尊重推進事業</b>		部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	
<b>1</b>	<b>人権啓発推進事業費</b>	15,263 千円	17,033 千円	予算案 15,741 要求 15,741 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	研修・講演会開催事業	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民の人権尊重意識の高揚を図るため、人権を身近な問題として考える機会を広く県民に提供する人権フェスティバルや企業担当者向けセミナー等を開催</li> <li>・地域の実情に応じた人権啓発を行うため、市町村に人権啓発事業を委託</li> <li>・人権フェスティバルを1回オンラインで開催、企業人権セミナーを1回開催</li> <li>・18市町村に人権講演会や人権の花運動等の事業を委託</li> </ul>		
2	啓発活動推進事業	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い年齢層に効果的に人権啓発を行うため、県内プロスポーツ4チームと連携してスポーツを通じた人権啓発を実施</li> <li>・若年層の視点を取り入れて啓発の訴求力を高めるため、長野美術専門学校と連携して人権啓発ポスターを作成、展示</li> <li>・ハンセン病問題に関する正しい理解を促すため、パンフレットの作成、配布や学習会の開催のほか、県民によるハンセン病療養所の訪問を実施</li> <li>・人権啓発試合を8回及びスポーツ教室を4回開催</li> <li>・人権啓発ポスターを15点作成</li> <li>・ハンセン病問題啓発資料を25,000部作成・配布、パネル展及びハンセン病療養所訪問事業を1回実施</li> </ul>		
3	人権尊重社会づくり県民支援事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民の人権尊重意識の高揚を図るため、県民が自ら取り組む研修会や学習会等の開催及び資料作成等の経費の一部を補助（補助対象：応募事業から選定）</li> <li>10団体に対し支援</li> </ul>		
4	人権政策在り方検討事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>【新】多様化、複雑化する人権課題に適切に対応するため、人権政策審議会を開催し、今後の人権政策の基本的方向性を検討</li> <li>人権政策審議会を3回開催</li> </ul>		

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	
<b>2</b>	<b>人権・共生のまちづくり事業費</b>	67,361 千円	67,849 千円	予算案 68,661 要求 68,661 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	人権・共生のまちづくり事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の福祉の向上を図るため、市町村が実施する人権・共生のまちづくり事業等の経費の一部を補助</li> <li>13市町村15館に対し支援</li> </ul>		

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	
<b>3</b>	<b>性的マイノリティ理解促進・支援事業費</b>	1,272 千円	901 千円	予算案 915 要求 915 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	性的マイノリティ理解促進・支援事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性的マイノリティを孤立させないため、相談事業を実施</li> <li>・性的マイノリティの生活上の障壁を取り除くため、長野県パートナーシップ届出制度を運用</li> <li>・性的マイノリティについての理解促進のため、県民、職員等を対象とした啓発等を実施</li> <li>・12件の相談に対応</li> <li>・届出を受付、届出受領証等を交付</li> </ul>		

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
4	人権啓発センター事業費	14,297 千円	16,069 千円	予算案 17,658 要求 17,989 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	人権啓発センター事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権課題全般に係る県民からの電話相談に対応</li> <li>・人権課題に対する県民の理解を深めるため、地域からの要望に基づいて人権学習会へ講師を派遣</li> </ul>	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・250件の相談に対応</li> <li>・人権学習会へ講師を40回派遣</li> </ul>	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
5	性暴力被害者支援センター事業費	20,523 千円	21,367 千円	予算案 24,189 要求 24,245 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	性暴力被害者支援センター事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性暴力被害者の心身の負担軽減、健康の回復及び被害の潜在化防止のため、被害直後からのワンストップセンターとして、被害者への相談対応（24時間、365日電話受付）、支援先への同行及び医療費などの公費負担等による支援を実施</li> <li>・センターの認知度向上のため、インターネット広告を実施</li> </ul>	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・150件の新規相談案件に対応</li> <li>・約3,000クリック数に対応するインターネット広告を実施</li> </ul>	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
6	犯罪被害者等支援事業費	8,908 千円	8,908 千円	予算案 9,228 要求 9,328 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	犯罪被害者等支援事業費	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪被害者等の被害からの早期回復及び軽減並びに生活再建のため、総合支援窓口における相談対応、見舞金の給付及び弁護士による無料法律相談を実施</li> <li>・支援従事者の相談対応を支援するため、相談窓口や各機関の概要を記載したハンドブックを整備</li> </ul>	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・20件の相談に対応</li> <li>・ハンドブックを1,200部作成、配布</li> </ul>	
2	犯罪被害者等支援体制検討事業	委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>【新】支援体制の更なる充実に向けて、関係機関による連携会議を開催</li> <li>【拡】市町村に対して、犯罪被害者等の心情に配慮した対応や支援体制構築のための助言及び情報提供を実施</li> </ul>	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪被害者等支援連携会議を2回開催</li> </ul>	